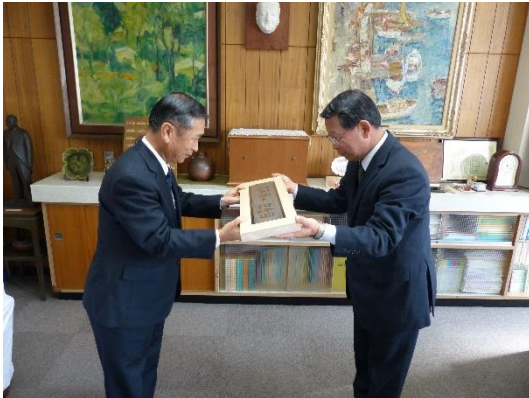


## 信平幸一記念館へ記念品贈呈

平成 29 年 12 月 25 日（月）



信平幸一先生は、高梁工業高校電気科（現高梁城南高校）を皮切りに東岡山工業高校電子機械科、倉敷工業高校電気科で工業の専門科教師として「ものづくり教育」に取り組みられました。ご退職後も、関西高校電気科、岡山科学技術専門学校電気工学科の非常勤講師として引き続き工業教育に邁進され、同時に先生の生家をリフォームし、在任中に製作された数々のロボットを展示する「信平幸一記念館」（高梁市松原町）を設立され、地元の子供たちにもものづくりの技術のみならず、ものづくりの楽しさや人の心を伝える環境づくりを実践されています。

このような先生の取り組みの中から、工業教育に携わる若い教師が、自らの役割やものづくりに取り組む姿勢などを学ぶために、本協会では「教職2年目及び3年目研修」として信平幸一記念館を見学させていただき、ものづくりの実践についてご講演いただいています。

この功績に対して赤木理事長から感謝状と記念品を贈呈しました。

記念品の銘板は、東岡山工業高校北田尚稔先生（工業化学科）の指導により同校同科生徒が、木枠は難波好幸先生（設備システム科）が製作したものです。

### 【関連リンク】

- ◆ [工業教育資料 360 号 教育情報「ものづくり教育をすすめる環境づくり」  
\(2015 年 3 月 実教出版\)](#)
- ◆ [銘板の電解研磨](#)